

平成30年6月
在宅医ネットよこはま西部
代表：岡田孝弘、

第25回 在宅医ネットよこはま西部研究会

「飲み込みが心配なのでトロミを強くします」「食べにくそうなのでキザミ食にしましょう」
「飲めない人は60度寝かせるんだって」という会話を現場で聞くことがあります。
トロミが強いと飲み込みにくく、食事を刻むことで食べにくくなることもあります。あやふやな知識で対処すると事故がおきます。今回、摂食嚥下の早期と末期の対処が異なる点をはっきりさせながら3回に分けて研究会を開催します。前編で早期障害の対策、後編で末期障害の対策、3回目は実習です。是非お誘い合わせの上ご参加ください。

記

テーマ 『食べられる口を維持するために 前編』

日時： 平成30年7月17日(火) 19:00 ~ 21:00
場所： 旭区民センター サンハートホール 相鉄線二俣川駅ビル5階
参加費： 1000円 後援：横浜市旭区医師会

【プログラム】

開会のご挨拶・座長 オカダ外科医院 岡田孝弘氏
講演1 『摂食・嚥下機能のメカニズム』 河合耳鼻咽喉科 河合 敏氏
講演2 『早期嚥下障害 どうすれば上手に飲み込める』
訪問看護ステーションあさひ 言語聴覚士 吉田容子氏
講演3 『どんな食べ物が危険？どんな食べ物がいいのかな？』
地域栄養ケア PEACH 厚木 管理栄養士 江頭文江氏

ディスカッション

閉会のご挨拶 阿部歯科医院 阿部智彦氏

後編は『食事の出来ない重症嚥下障害の方への対処法について』行います

平成30年9月18日(火) 同場所、同時間帯で行います。

演者は鶴見大学歯学部飯田氏、言語聴覚士の遠藤氏、管理栄養士の江頭氏

3回目の実習編は平成30年11月頃を予定中(前編と後編に参加された方対象)

※ 日本医師会生涯教育コード 10 チーム医療、22 体重減少、47 誤嚥、49 嚥下困難

ご参加頂ける方は在宅医ネットよこはま西部事務局までFAXでお知らせ願います。

FAX 045-366-5905

前編

ご施設名

参加人数

名